



答えて市長!

一般質問

今定例会では、17名の議員が市政全般にわたり、市の見解をいただきました。その主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。
 会議録はホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は6月上旬となる予定です。

中小企業の活性化について

戸田 馨

問 中小企業が活性化するためには、中小企業振興条例の制定は必須であり、条例の制定と共に様々な仕掛けによる中小企業とまちの発展を考えるべきだと考えるが、市の見解は。

答 市長 商・工・農まで含めた経済振興という広い観点での「条例制定を調査検討」してゆく。経済振興の為に「企業訪問」による市政との連携深化や、商・工・農の現場に足を運び「商品ブランド化」など様々な事業を始めている。今後は総合戦略審

議会にて審議員から出た意見である「人材マッチング」の機会設定や、「地元産業の紹介本」の作成を展開し、さらに20周年の記念事業をうまくからめながら、継続した経済振興を図りたい。

戸田 馨

予防医療の推進について

問 乳がんの早期発見と正しい知識の普及や啓発、検診受診率の向上が重要だが市の見解は。

答 市長 高濃度乳腺等の体質を考えた「乳がん検診の質の向上」や、「乳がん検診受診率向上」の為に取り組みを、行政・議員でプロジェクトを組み進める。

「安売スーパー」問題に市は適切な対応を

稲垣 茂行

問 市民の「生活環境保持」を将来にわたり適切に保持するため、条例改正を提案したい。悪臭防止対策の追加と環境保全協定の見直しが必要と考えるが。

答 市民生活部長 悪臭防止法や埼玉県生活環境保全条例による対応も進める。また、環境保全協定は、個別的公害対策につな

がることから、対象事業の範囲拡大について調査研究していく。

問 「占用許可」についての今後の対応は。

答 都市建設部長 事業者より道路法24条の申し出があり、内容を精査している。関係各課と条件等を検討している。

稲垣 茂行

問 24条を使うことは無理だと思ふ。結論から言えば、市が「安売スーパー」に対し期限を区切り、住民との話し合いで妥協点を見出すよう求め、調整することが解決につながるかと考えるが。

答 市長 周辺住民の苦しみは受け止めており、市の果たす役割も理解している。一方の側を否定せず、より良い状況になる様落としどころを探って行く。住民と事業者が話し合える場を作っていききたい。

市民が気軽に外出できる公共交通網の整備を

遠藤 義法

問 民間路線バスの充実と同時にタクシー事業者や市民、市の三者で協議し、吉川に適合した交通施策を実施すべきである。

問 公共交通安全網の整備検討を担当に指示した。

答 政策室長 市内の特徴と市民ニーズをとらえた公共交通ネットワークの構築を検討するなかで、バス事業者等と協議し、事業を実施していききたい。

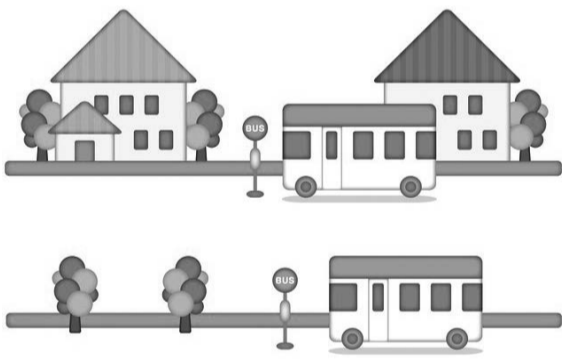
遠藤 義法

問 市民の生命を守る防災対策を

答 ①新庁舎建設見直しで免震構造をやめ、耐震構造とした理由は。

②吉川駅周辺と須賀地域の浸水対策の取組みは。

答 総務部長 防災拠点施設として耐震性能を確保でき、建設費用や工期を含めて判断して耐震構造とした。



問 木売落しを活用した貯留施設は、都市計画決定後平成29年度から事業計画作成などを行い、第一期工事として5カ年で実施する計画である。須賀榎戸地区は、今後短、中、長期の治水計画を行う。当面、暫定措置として新方川へ強制排水する仮設大型ポンプを設置するため埼玉県と協議している。

美南駅東口アクセス向上と一の橋交差点改善の検討へ

降旗 聡

問 地域の方々から、吉川美南駅へのアクセスが悪く危険で利用できないといった声が寄せられています。そこで、上第二大場川側道の簡易舗装、簡易街灯設置で駅までのアクセス向上についての考えは。

答 都市建設部長 上第二大場川の側道は、吉川美南駅へのアクセス道路として、歩行者や自転車の通行が増えていると認識していることから、今後、検討します。また、簡易舗装や街灯についても費用的なことや吉川美南駅周辺整備の関係と併せて検討していききたい。

また、木売新田の集会施設から入り組んでの舗装となつていますが、今後、行うに当たってはそういったことを含めて検討していききたい。

問 一の橋交差点（北東側歩道部分）改修について。

答 都市建設部長 電柱や支線、

照明灯が混在しています。電柱の移設が可能か、東電と調整します。なお、舗装していない部分は歩道の勾配や路面排水の状況などを調査し、アスファルト舗装などの対策をします。

学校トイレ洋式化の促進について

稲葉 剛治

問 「学校トイレのタイプが和式トイレで使いにくく、学校でトイレを我慢してお家に帰ってくる」「小学校入学前に学校トイレが和式だから、近隣ショッピングセンターで練習させている」という声を聞いている。学校トイレ洋式化の設置を推進してはと考えるが見解を伺う。

答 教育部長 家庭や公共施設における洋式トイレの普及が進んでおり、市の学校施設においても、これまでの大規模改修工事にあわせて、学校の意見を聞きながら、段階的に洋式トイレの設置を進めてきた。また、早期に対応が出来ない学校については、学校や保護者の方の意見を聞きながら、トイレの使用方や洋式化について検討していく。

問 今後洋式トイレの設置を進めるにあたり、生徒参加型のトイレづくり、災害の観点も取り入れて頂きたいかがか。

答 市長 毎日使うトイレなので、生徒と一緒に考える事も、災害時の事も考え気持ちは入れて庁内の調整を進めて行きたい。

